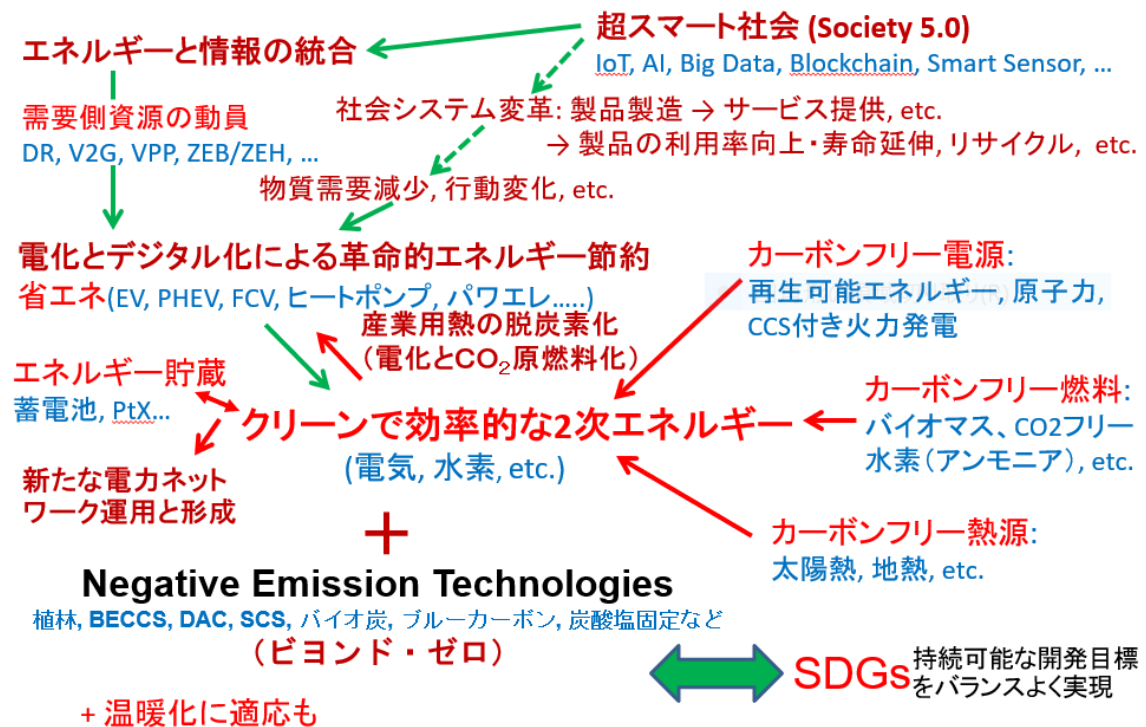


山地憲治、(公財)地球環境産業技術研究機構(RITE)

@気候変動対策推進のための有識者会議 (2021年3月31日)

① 2050年カーボンニュートラル実現に向けた選択肢の拡大



② 2030年排出削減目標(NDC)は移行期(Transition)として着実に実現

- 再エネ主力電源化：国民負担抑制、再エネ型経済の構築、電力系統強靱化等
- デジタル化による社会全体としての省エネ・低炭素化推進：産業のサービス化等
- 速やかな原子力再稼働：信頼の回復、安全な運転実績の積み重ね等

③ 不確実性への対応、バランス、リアリズム

- 温暖化問題の大きな不確実性の認識：事実に基づくリスク認知、複線シナリオ等
- SDGs全体への配慮：途上国支援、貧困克服、食料確保等
- リアルな成長戦略：移行期へのファイナンス、炭素価格の様々な活用等